

第3章

計画の基本的な考え方

第3章 計画の基本的な考え方

1 基本理念

本市は、これまで、地域住民がお互いに支え合い、生涯にわたって住み慣れた地域で健やかに暮らし続けられるまちづくりを進めてきました。

今後、「地域共生社会」の実現に向けて、本市の地域福祉を一層推進していくためには、地域住民や地域の関係団体、関係機関、行政などの「みんな」がつながり、お互いに支え合いながら、市民一人ひとりが、生きがいを持って自分らしく生活できる地域づくりを進めていく必要があります。

このようなことを踏まえ、本計画の基本理念を次のとおり定めることとします。

**みんながつながり・支え合う
生きがいあふれる福祉のまち かがしま**

2 基本目標

基本理念の実現に向けて、次のとおり3つの基本目標を掲げ、本計画の推進を図っていきます。

【基本目標Ⅰ】 地域住民が主役の福祉活動の推進

地域福祉を支える担い手の確保に努めるとともに、ボランティア活動や住民同士の幅広い交流の推進、福祉活動の情報提供の充実を図るなど、地域の関係団体が緊密に連携しながら、地域住民が主役の福祉活動を推進していきます。

【基本目標Ⅱ】 相談しやすい体制づくりと福祉サービスの充実

地域の関係団体や関係機関と連携を図りながら、包括的な支援体制の推進を図るほか、多様な福祉サービスの利用促進や情報提供のさらなる充実を図るとともに、孤立させない取組を行うなど、相談しやすい体制づくりと福祉サービスの充実に取り組めます。

【基本目標Ⅲ】 お互いを尊重し合う誰もが暮らしやすい地域づくり

一人ひとりの人権や多様性を尊重し、差別や虐待、暴力の防止に取り組むとともに、誰もが暮らしやすい生活環境を整備するなど、お互いを尊重し合う誰もが暮らしやすい地域づくりを推進していきます。